

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年05月31日

計画の名称	西宮市における卸売市場の再生整備とにぎわい魅力ある都市空間の形成												
計画の期間	平成30年度 ~ 令和04年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	兵庫県, 西宮市												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR西宮駅の南西に位置し、老朽化した木造建築物が密集する卸売市場の再生整備を円滑に進める。 ・ 商業機能、業務機能を備えた新たな都市機能の導入により、都市核にふさわしいにぎわいと魅力ある都市空間の形成を図る。 ・ 利便性の高い優良な都市型居住機能の整備により、都市核における居住性の向上を図る。 												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,496	A	2,496	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H30当初		R4末
1	事業区域内の建物不燃化率を増加させる。 事業区域内の建物の不燃化率を算出する。 (事業区域内の建物不燃化率)(%) = (事業区域内建物のうち耐火建築物の建築面積) / (事業区域内建物の全建築面積) × 100	0%	%	100%
2	卸売市場の空店舗率を減少させる。 卸売市場の空店舗率を算出する。 (卸売市場の空店舗率)(%) = (卸売市場の空店舗(又は空区画)数) / (卸売市場の全店舗(又は全区画)数) × 100	13%	%	0%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	兵庫県	間接	JR西宮駅南 西地区市街 地再開発組 合	-	-	JR西宮駅南西地区第一種 市街地再開発事業	商業、業務、住宅等 A=1.5h a	西宮市						1,140	1.51	-	
	A16-002	住宅	一般	西宮市	間接	JR西宮駅南 西地区市街 地再開発組 合	-	-	JR西宮駅南西地区第一種 市街地再開発事業	商業、業務、住宅等 A=1.5h a	西宮市						1,356	1.51	-	
												小計						2,496		
												合計						2,496		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
西宮市において目標の達成状況やその要因の確認を行い事後評価を実施	令和5年度
	公表の方法
	西宮市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・事業区域内の建物不燃化率を増加させるため、老朽化木造建築物が密集する卸売市場の約76%の解体を行った。 ・卸売市場の空店舗率を減少させるため仮設店舗に集約を行った。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
今後の方針として、事業計画に定める令和9年の工事完了に向け、老朽化建築物の解体及び耐火建築物である卸売市場や住宅等の施設建築物の建設を進める。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	事業区域内の建物不燃化率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	0%
2	卸売市場の空店舗率	
	最終目標値	0%
	最終実績値	8%